

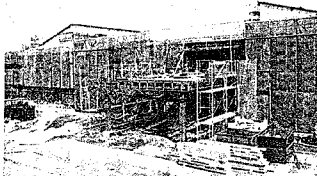
の考えに立つて、森林文化のさらなる深化に努めてまいりたいと考えております。

森林文化と密接に関連するプロジェクトに、新潟薬科大学の誘致があります。そもそも本大学の誘致目的は、バイオ・リサーチ・パーク構想の実現、すなわち大学を核とした薬学と生命工学の研究拠点の形成、及びその研究活動を積

## 2 健やかで優しさが響き合うまち

候されます。

二十一世紀の日本は、超高齢社会と少子化が特色になると言われております。このことは、高齢者が増加する一方でそれを支える人口が減少することを意味し、結果、一人暮らしや寝たきり、痴呆などの高齢者は、行政サービスと家族ケアのすき間に置かれることが危



平成11年度開所する「はさぎの里」

私は、少子化の進行によって生じる「すき間」という領域は高齢者の問題に限らず、地域ぐるみでの公園管理や青少年健全育成など、様々な分野で発生していくものと予測いたしております。そして、これらの問題をすべて税金でまかなうべきと考える限り、二十一世紀の社会課題は永遠に解決しないのではないかと考えております。



日宝町デイサービスセンター

積極的な参加を市職員に呼びかけてきましたのも、また、ワークショップ方式による公園整備、地域づくり活動への助成、そして社会福祉協議会が新規に計画しております「介護サービスボランティア活動支援事業」への助成等々に意を払っておりますのも、こうした考え方に沿ったものであることをご理解いただければと思っております。

- 「横雲の里」建設費負担金：1126万円
- 横越町の特別養護老人ホーム「横雲の里」の建設費負担金です。新津市分として十七床のベッドが確保されます。
- 在宅介護支援センター運営事業：5750万円
- 在宅介護に関する相談に応じ、各種の保健福祉サービスが受けられるように便宜を図ります。
- ホームヘルプサービス事業：1億5388万円
- 障害を持つ老人や身体障害者の家庭へホームヘルパーを派遣します。
- 「癒しの福祉ゾーン」関連整備事業：2億7304万円
- 七日町地内の海洋センター、グリーンセンター、建設中の特別養護老人ホーム「はさぎの里」に隣接する一帯を「癒しの福祉ゾーン」とし、関連する施設整備などを行います。
- コミュニティデイホームモデル事業：840万円
- 地域住民団体などを中心に、要介護老人の情緒の安定や孤独感の解消、介護家族の負担軽減を図ります。
- 公的介護保険準備事業：4336万円
- 平成十二年からの公的介護保険制度の実施に向け、広域的な要介護認定作業などを行います。

ドが確保されることとなります。また「はさぎの里」には、在宅介護支援センターが併設されるほか、ショートステイサービス、デイサービス、ホームヘルプサービスも実施されます。在宅福祉支援の柱が急速に強化されることとなります。

なお、在宅介護支援センターにつきましては、「おぎの里」と日宝町の診療所跡地に開所を計画しており、既存のセンターを含めると合計で五か所となります。そこで、基幹型の在宅介護支援センターを設け、各センターやサービス提供事業者との連携を密にし、介護認定業務を円滑に実施していきたいと考えております。

次に、児童福祉であります。教育委員会と連携をはかりながら余裕教室での放課後児童クラブの開設に努めるほか、時代ニーズに応える多様な保育について幼稚園



「はさぎの里」を整備する「癒しの福祉ゾーン」

更生施設の建設が計画されておりますので、事業主体であります親和福祉会、中東福祉会なども早期開所に力を注いでまいります。

ところで、この両施設と「はさぎの里」が建設される同地内には、太陽、緑、土とふれ合える好条件が揃っております。また、B&G海洋センターとグリーンセンターがあります。そこで私は、この一帯を「癒しの福祉ゾーン」と位置づけ、文字どおり身も心も癒される拠点づくりを進めていく考えであります。

次に、健康対策であります。結核発生防止対策として、乳幼児対象の予防接種をこれまでの年二回実施から隔月実施といたしました。また、健康教育、健康相談、各種の訪問指導や検診、機能訓練など、保健サービスの充実にも努めてまいります。

健康は自らの認識と自主的な実

## 人が輝き活力のみなぎるまち



商店街活性化が期待される地域振興策

当市では、郊外の大規模店やコンビニエンスストアなどが比較的活動を呈しておりますが、中心商店街は依然として低迷が続いております。中心商店街はまちの顔であり、様々な要因が複雑に絡み合う難しい課題といえ、打開策を模索しているところであります。

近年の状況を分析いたしますと、やはり何と言っても個人消費の冷え込みが深刻な増減を呈しております。これは確かな事実です。従いまして、緊急経済対策として実施される地域振興交付事業には、大きな期待を寄せているところであります。

当市におきましては、昨年の十

二月定例会で交付総額三億六千万円の予算を議決いただきました。まもなく準備作業が終了いたしましたので、実効性の高い事業とすべく、消費動向等を注意深く追ってみたいと考えております。

中心商店街の賑わい復活と密接に関連する新津駅東西歩行者道であります。引き続き事業の進捗



水と緑を生かして整備する新栄公園

## 人が輝き活力のみなぎるまちに関する主な事業

- 新津駅周辺公共施設整備事業：5億2000万円
- 新津駅の西口交通広場と東口広場を結ぶ歩行者専用道路橋を作り、東口駅前広場を整備します。平成十三年三月に完成する予定です。
- 消防車両整備事業：1億4900万円
- はしご付き消防車(30台級)と救急車を更新します。
- 市町連絡管接線事業(水道事業会計)：1000万円
- 隣接する市や町との間で配水管を接続し、災害時にいって応急的に給水を確認します。